

スポーツ施設の整備・運営等に関するオンラインセミナー 令和3年2月15日

スポーツスペース・ボードレスプロジェクト(学校体育施設の有効活用推進事業)委託事業

総合型地域スポーツクラブによる効果的な学校体育施設の活用

実践報告



令和2年度年間プログラム表紙

令和2年度年間プログラム

総合型地域スポーツクラブ特定非営利活動法人チャレンジゆうAchi

クラブマネージャー 原 勝人



日本一の星空



日本一の花桃



美肌の湯
昼神温泉

阿智村 人口
6,379名 3.1.20現在

特定非営利活動法人チャレンジゆうAchi

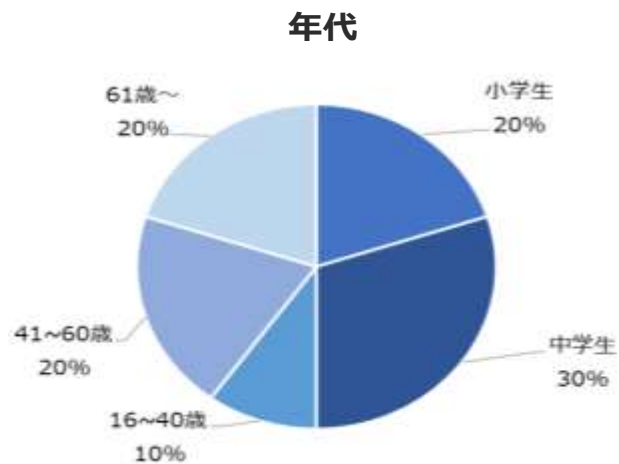


南アルプスの眺望

特定非営利活動法人チャレンジゆうAchiの概要

- ・平成16年4月発足 令和2年4月1日 NPO法人格取得
- ・会員 455名(2.3.31現在)
- ・組織 理事3 監事1 運営委員10 指導者会44 クラブマネージャー1
- ・事業 多様な文化・スポーツプログラムの実施／中学校体育館社会開放時間帯の委託管理／中学校部活動後の活動を支援する「阿智中クラブ」講座
- ・事務局 阿智村中央公民館内

チャレンジゆうAchiの会員分析



スポーツ庁「学校体育施設の有効活用に関する手引き 令和2年3月」 事例掲載

【事例⑫】学校体育館を社会体育の場として活用（長野県阿智村） 65



取組体制	平日夕方17～21時については、学校体育施設の管理を総合型地域スポーツクラブ「チャレンジャーズAchi」（NPO法人格取得予定）に委託。
取組内容	村立阿智中学校の体育館を建て替えた際、学校体育だけでなく、社会体育施設の場としても活用できるように設計。体育館棟を校舎とは独立して整備し、ギャラリ一部分を活用したランニングコース、トレーニングルーム、社会開放室、トイレ、更衣室、AED等を設置している。保護者の送迎等も含め多くの利用者が車で来校するため、約200台分の駐車スペースを確保。
背景・経緯	もともと村には社会体育施設としての体育館がなかった。そのため、中学校改築の際に村体育協会、体育指導委員会、チャレンジャーズAchi、PTA、公民館等が連名で村長に要望書を提出。村の健康づくりの拠点、また中学生の放課後の居場所として、社会体育施設を整備するよう要請した。現在の阿智中学校体育館は社会体育施設ではないものの、チャレンジャーズAchiが管理の一部を担うなど、広く村民が利用。
対象施設	阿智村立阿智中学校 体育館
学校規模	9学級184名
延床面積	—
整備時期	平成21年（体育館棟工）

学校体育施設をより広く利用してもらうための目的の明確化	阿智中学校では部活動終了後も練習したい生徒たちが「阿智クラブ」として保護者の監督のもと活動しているが、来年度以降は同クラブをチャレンジャーズAchiの一講座として開校する予定。学校敷地内で総合型地域スポーツクラブが活動しているため、より連携しやすくなっている。
児童生徒の安全・安心確保	体育館棟はシャッター等で校舎から遮断可能。また、平日夕方には玄関付近の社会開放室にチャレンジャーズAchi担当者がおり、受付手続きを実施。来館者がどの利用団体に所属しているか等を確認している。
新改築・改修時の留意点	中学校改築の準備期間に合わせ、総合型地域スポーツクラブや体育協会等からなる「中学校体育施設整備・運営委員会」を設立。ソシオ或岩スポーツクラブ等の先進地視察を行い、どのような機能・動線であれば使いやすい施設になるかを考えつうえて、要望書、管理・活用計画を村に提出。

学校体育施設の社会開放時間を委託管理

併せて教室・講座等のプログラムを展開

学校体育館建設時、学校体育施設を社会体育施設の場としても活用できるように設計

多目的トイレの設置等、今も社会体育館の整備が続いている

4. 有効活用方策 ①学校体育施設をより広く利用してもらうための目的の明確化 10

1 誰もが気軽にスポーツに親しめる社会へ

- 学校体育施設は、全てのスポーツ施設の中で約6割を占めている。また、各学校区に存在することから、住民にとって最も身近なスポーツ施設である。
- 地域の学校体育施設を、積極的に「地域スポーツの場・拠点」として位置づけ、多くの人に利用してもらうことで、誰もが気軽にスポーツに親しむことができる社会の実現が期待される。

参考事例：阿智村立阿智中学校



【阿智村立阿智中学校の社会体育の場としての活用の例】

- 村立阿智中学校の体育館を建て替えた際、社会体育施設の場としても活用できるように設計。体育館棟を校舎とは独立して整備し、ギャラリ一部分を活用したランニングコース、トレーニングルーム、社会開放室、トイレ、更衣室、AED等を設置している。
- 玄関口には「社会開放室」を設置。平日夕方には総合型地域スポーツクラブ「チャレンジャーズAchi」（NPO法人格取得予定）の担当者がいる。クラブ担当者は受付手続きや開放時間終了後の見回りを実施。
- 総合型地域スポーツクラブが学校敷地内で活動していることにより、両者の連携がよりスムーズになっている。阿智中学校では部活動終了後も練習したい生徒たちが「阿智クラブ」として保護者の監督のもと活動しているが、来年度以降は同クラブをチャレンジャーズAchiの一講座として開校する予定。

事業の目標と具体(10項目)

事業の目標

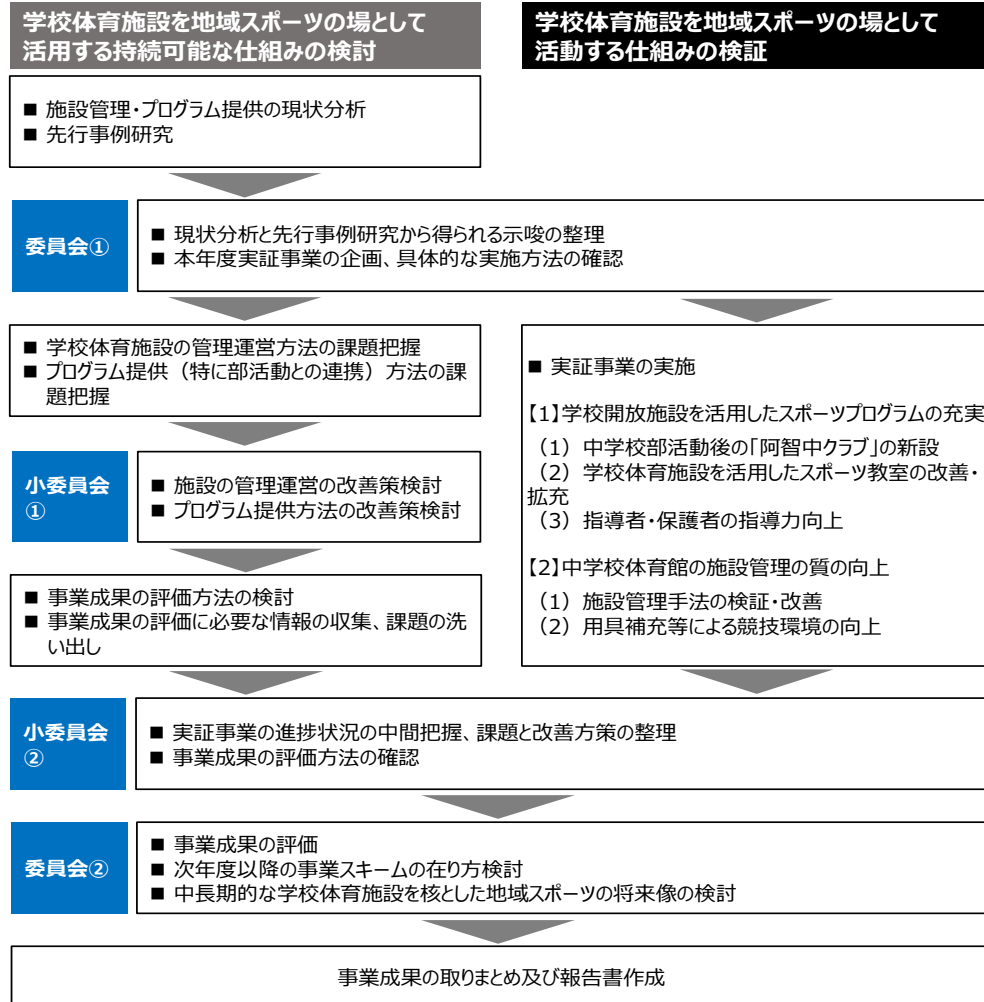
短期的目標	<ul style="list-style-type: none">・総合型地域スポーツクラブ、学校・保護者、自治体等関係者間の連携を強化し、クラブによる部活動の支援体制を確立・一般利用者による学校体育施設利用の利便性の向上・学校教育の学校体育施設管理等に係る業務負担軽減
中期的目標	<ul style="list-style-type: none">・安全・安心の確保・持続可能な仕組みづくり・利用しやすい環境づくり
長期的目標	<ul style="list-style-type: none">・総合型地域スポーツクラブが担い手となり、学校体育施設が地域スポーツの場としても有効活用される

持続可能な仕組みの検討と実証

- 1 事業推進委員会による検討
- 2 先行事例研究
- 3 村民意識調査
- 4 中学生意識調査
- 5 「阿智中クラブ」講座
- 6 一般教室の支援
- 7 指導者研修会
- 8 体育館利用の申し合わせ
- 9 中学校体育館の委託管理
- 10 上記取組の考察と展望

1-1 事業推進委員会による検討

委員会



推進委員会の様子

- 委員会①** 8月18日(火) 参加者10名
 - ・先行事例研究
 - ・村民アンケート
- 小委員会①** 10月18日(火) 参加者12名
 - ・委託管理検討
 - ・指導者研修会
- 小委員会②** 12月1日(火) 参加者10名
 - ・中学生アンケート
 - ・阿智中クラブ検討
- 委員会②** 2月18日(木) 予定
 - ・アンケート結果
 - ・事業評価

1-2 事業推進委員会による検討 **組織**



トレーニングスペースがとれるギャラリー

No	氏名	所属	クラブ役職	事業での業務分担
1	園原 健志	村体協理事長	クラブ理事長	総括、総務・広報部長
2	井原 毅	村スポ進委員長	クラブ副理事長	統括補佐、指導・企画部長
3	岡庭 啓眞	村中央公民館長	クラブ理事	総務・広報
4	井原 光子		クラブ運営委員	同上
5	熊谷 美晴	村スポ進委員	同上	指導・企画
6	小池 隆代	同上	同上	同上
7	金田 智也	同上	同上	同上
8	渋谷 晃一	同上	同上	同上
9	熊谷 祐太	同上	同上	同上
10	原 典子	同上	同上	同上
11	高村 毅郎	同上	同上	同上
12	大坪 章男	スポーツトレーナー	同上	同上
13	原 勝人		クラブマネージャー	事務・会計・渉外
14	松永 敬子	龍谷大学教授	—	事業推進アドバイザー
15	大庭あかり	日本総合研究所研究員	—	調査研究、報告書作成
16	上澤 浩	阿智中学校長	—	中学校との連絡・調整
17	佐々木 悟	村教委社会教育係長	—	村・村教委との連絡・調整

- ・教育委員会及び中学校との連携を円滑に行うため、当該機関の長を委員に依頼した。

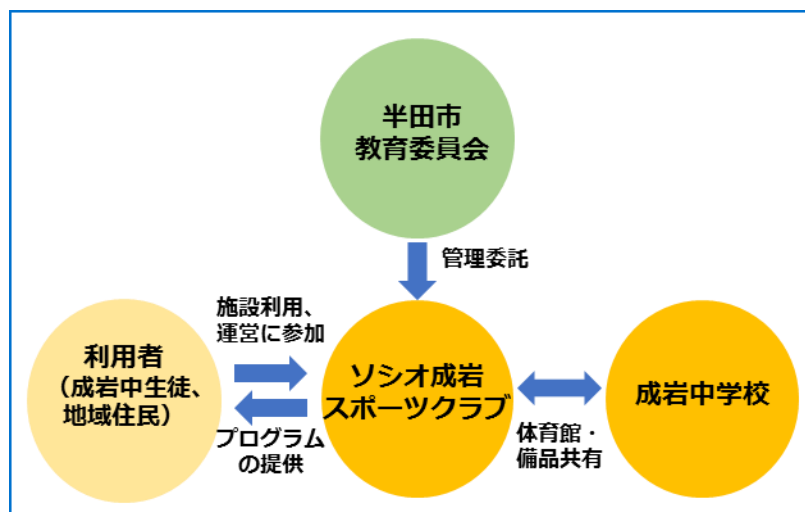
- ・松永敬子氏(龍谷大学教授)に事業推進アドバイザーに就任いただいた。松永氏はスポーツマネジメントの専門家

- ・再委託した日本総合研究所の大庭あかり研究員に、調査研究・報告書作成等の業務を依頼した。

2-1 先行事例研究

特定非営利活動法人ソシオ成岩スポーツクラブ

(愛知県半田市) 視察予定 コロナ禍中止 文献調査



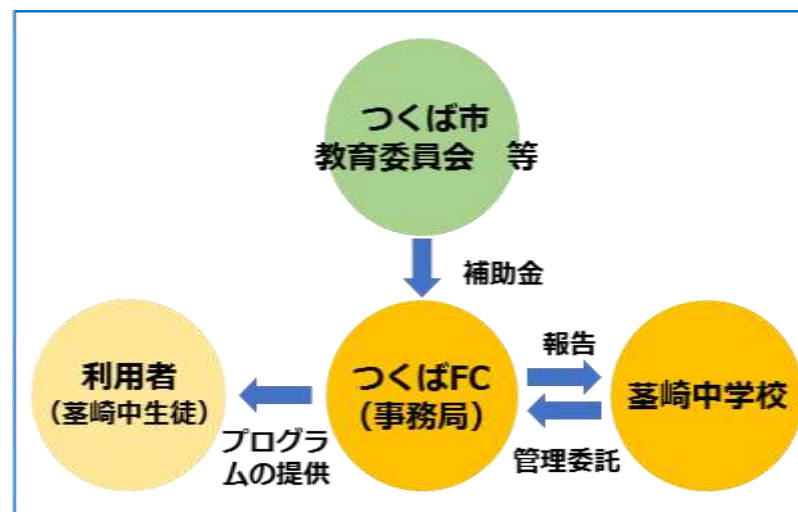
社会体育機能をもつ中学校体育館の建設にあたり、成岩中体育館を視察(H18)

放課後の小学生 プレースクール 等

会員 2,877名 設立 平成8年

荃崎地区文化・スポーツクラブ

(茨城県つくば市) ヒアリング調査



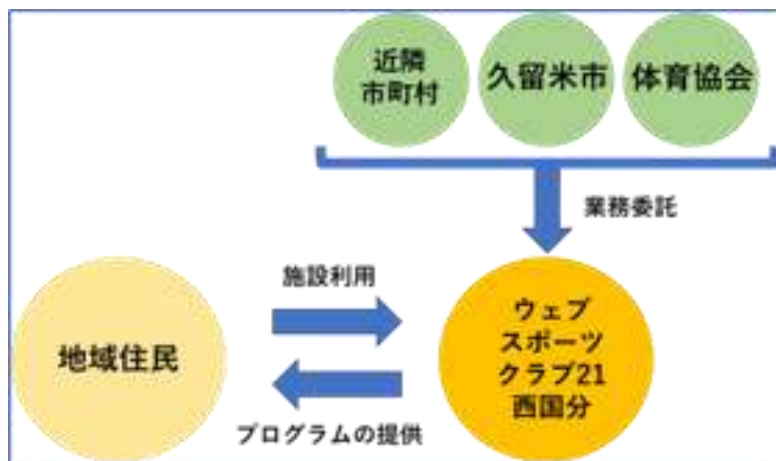
小さい学校でも新しい活動

つくばFC トップチームの参画 プロが教える部活動とは別に、月3回の活動を展開 等

会員 40名 設立 平成30年

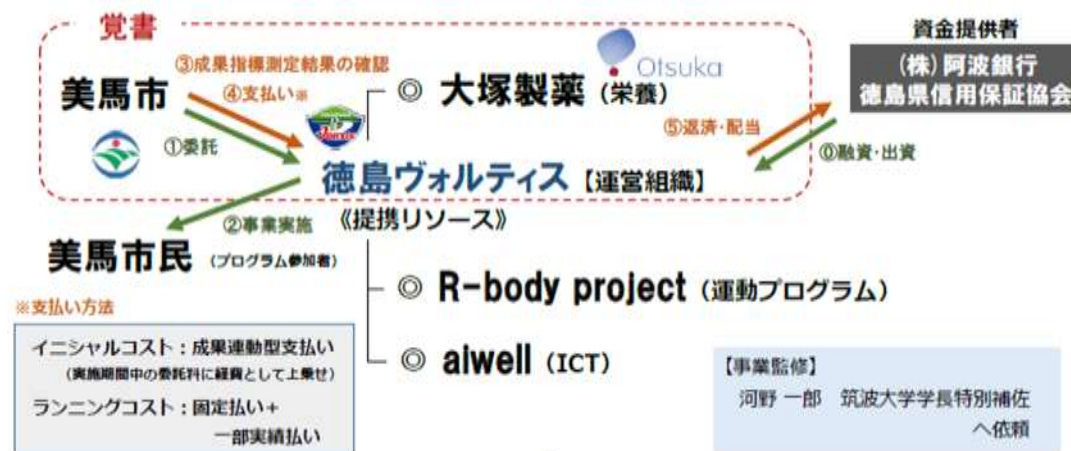
2-2 先行事例研究

NPO法人ウェブスポーツクラブ21西国分
(福岡県久留米市) 文献調査



小学校体育支援、高齢者向け健康指導
月1回施設利用の調整会議を実施
コイン投入式ナイター照明 等
会員 455名 設立 平成17年

徳島ヴォルティス
(徳島県美馬市) 文献調査

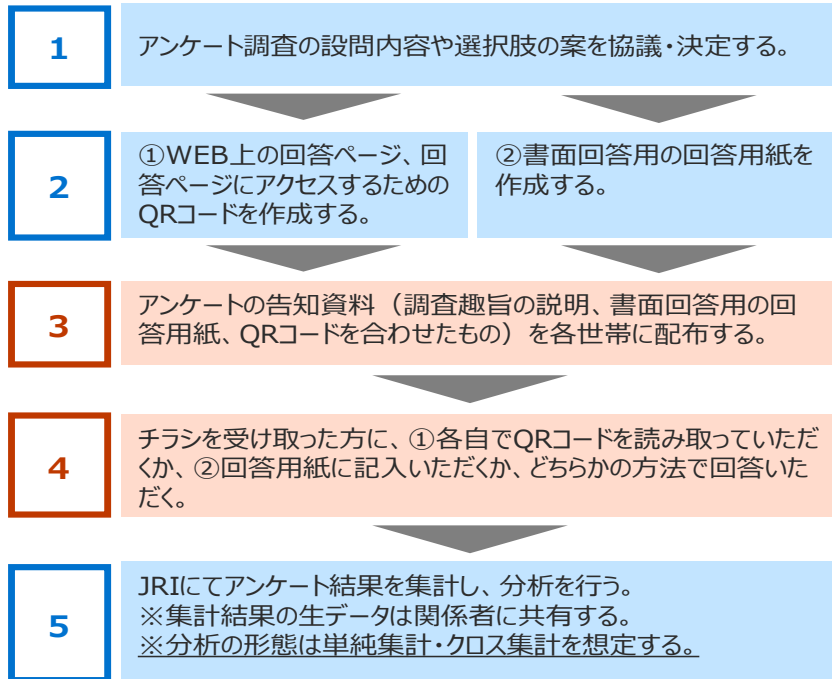


健康セミナー、健康度測定会の開催
運動プログラムに加え、栄養補給等の見える化
大塚製薬指定薬局での健康相談

3-1 運動・スポーツに関する村民意識調査 実施概要と調査票の配布・回収方法

実施期間	2020年10月1日～10月30日
対象	阿智村の全世帯
回答数	285件
実施方法	配布: 書面(組合回覧経由) 回収: 以下2通りの回収を並行して実施。 ①WEB ②書面(阿智村公民館にて回収)

実施手順



阿智村の皆様へ

『チャレンジング Achi』アンケート(紙面回答用)

実施期間 10月1日～10月31日 提出先 阿智村中央公民館

以下の項目について、お答えください。回答によっては複数回答の場合があります。

第1 貴世帯の世帯について、お答えください。(おてはまるものマークは必須)

1-1 貴世帯の世帯について、お答えください。(おてはまるものマークは必須)

① 男性 ② 女性

1-2 あなたの年代について、お答えください。(おてはまるものマークは必須)

① 小学生 ② 中学生 ③ 16歳～30歳 ④ 31歳～60歳 ⑤ 60歳～

1-3 あなたの過去1年間のスポーツの実施頻度をお答えください。(おてはまるものマークは必須)

① 週3回以上 ② 週1～2回 ③ 週1～3回 ④ 月に数回 ⑤ 行わない

1-4 今後のスポーツの実施頻度について、どのようにしたいですか。(おてはまるものマークは必須)

① 増やしたい ② 現状を維持したい ③ 減らしたい

1-5 今後どのようなスポーツをやりたいですか。(おてはまるものマークは必須)

① 健康作り体操 ② レーニング ③ 朝ジョギング ④ ヌース・ソフトニス ⑤ 空手・太極拳 ⑥ テニス
⑦ バドミントン ⑧ バレーボール ⑨ バスケットボール ⑩ サッカー・フットサル ⑪ 野球・ソフトボール ⑫ 乗馬
⑬ 行かない ⑭ その他 ⑮ その他() ⑯ その他()

第2 阿智村内の学校体育施設(阿智中学校体育館など)の利用状況について、お答えください。

2-1 現在利用している村内体育施設をお答えください。(おてはまるものマークは必須)

① 阿智中学校体育館 ② 阿智中グラウンド ③ 阿智小学校体育館 ④ 阿智小学校グラウンド ⑤ 阿智二小体育館
⑥ 阿智二小グラウンド ⑦ 阿智三小体育館 ⑧ 阿智三小グラウンド ⑨ 阿智合小体育館 ⑩ 阿智合小グラウンド
⑪ 阿智内小体育館 ⑫ 阿智内小グラウンド ⑬ 阿智山岡公民館(テニスコート) ⑭ 阿智レトロコロシアム
⑮ 阿智山岡公民館体育館 ⑯ 阿智山岡公民館体育館 ⑰ 阿智山岡公民館グラウンド ⑱ 阿智山岡公民館グラウンド
⑲ 阿智山岡公民館(フットサルコート) ⑳ その他 ㉑ その他() ㉒ その他()

阿智中学校体育館を利用したことがある方は2-2、ない方は2-3の質問に回答してください。

阿智中学校体育館は村民の健康のために開設されており、村内に居住または通勤・通学する10人以上の方で継続する団体であれば、無料として無料で利用できます。利用の際は、「施設利用許可申請書」に記入・提出の上、根拠許可を要する場合があります。利用可能な期間は、平日(7時から21時まで)土日は、無活動での利用を優先し、公民館の、施設の行事、イベントのにも併せて利用が認められます。

2-2 あなたが阿智中学校体育館を利用した際の感想について教えてください。(以下のそれぞれの項目について、次の1～5のうち最も当てはまる数字を一つだけ選択)

① そう思う ② どちらかといえば思う ③ どちらかといえば思わない ④ 思わない ⑤ そう思わない

(1) 希望どおりの日時・頻度等に利用できている	①	②	③	④	⑤
(2) 利用時に、場所や時間が空いていると感じることがある	①	②	③	④	⑤
(3) 無料で利用できるのが気に入っている	①	②	③	④	⑤
(4) 設備・備品の管理が行き届いている	①	②	③	④	⑤
(5) 管理人が親切な対応を行っていると感じ、安心できる	①	②	③	④	⑤
(6) 各種スポーツ教室等が実施されている	①	②	③	④	⑤

への協力をお願いします。

アンケートです。回答にご協力ください。

ください。
読み取って回答する。
行うことも可
紙に提出する。
等、複数人の回答可

アクセスしてください。
URL

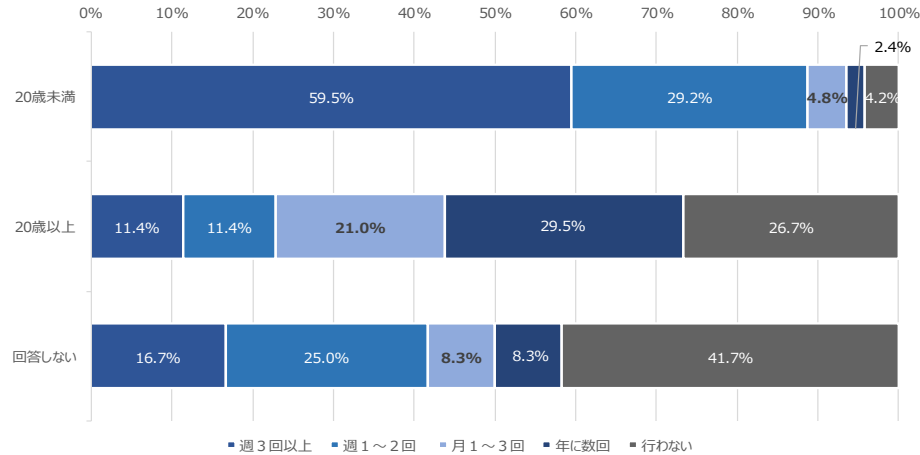
アンケート結果を分析的に公開することはありません。

シラフ

3-2 運動・スポーツに関する村民意識調査

スポーツ実施頻度を増やしたい(成人)

最近1年間のスポーツの実施頻度(×年代別) 村民意識調査より 令和2年10月1日から31日



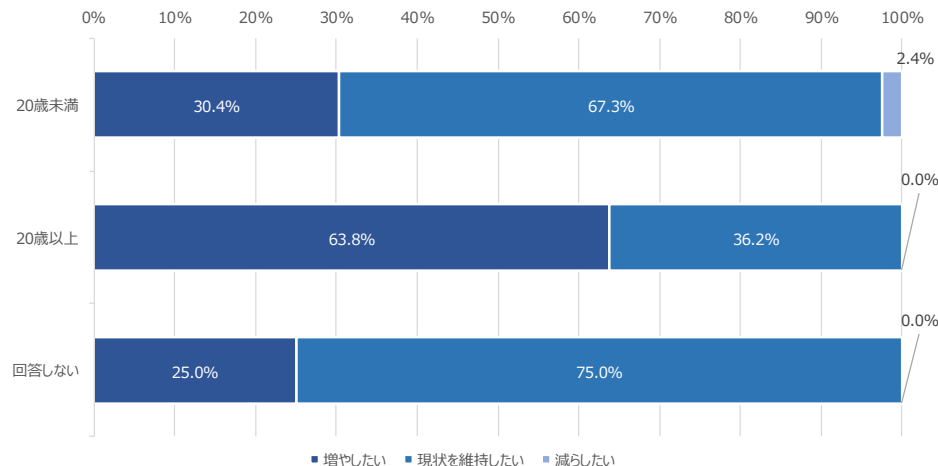
週1回以上スポーツを実施

20歳未満	n:168	88.7%
20歳以上	n:105	22.8%

今後、どのようにしたいか

20歳未満	現状維持	67.3%
20歳以上	増やしたい	63.8%

今後のスポーツの実施頻度 村民意識調査より 令和2年10月1日から31日



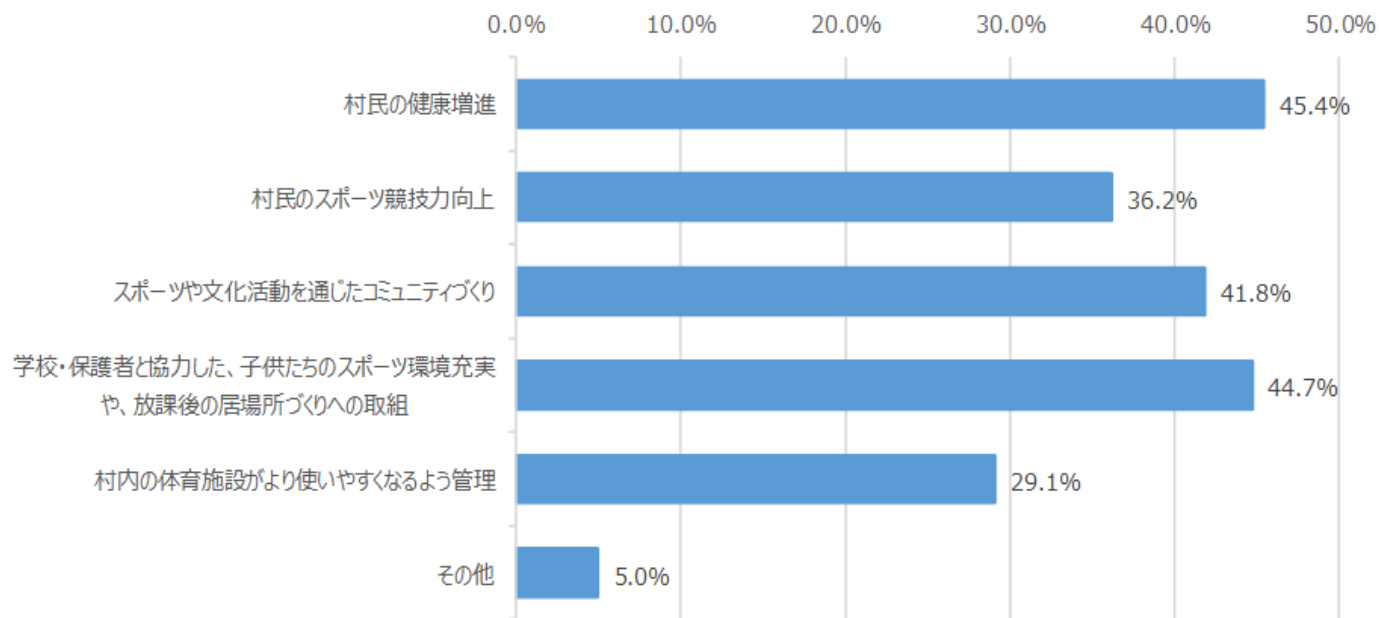
20歳未満の村民は、9割週1回以上スポーツを行い、今後は現状でよいと考えている。

20歳以上の村民は、スポーツ実施頻度は低く、今後6割の人は増やしたいと考えている。

3-3 運動・スポーツに関する村民意識調査

子どもたちのスポーツ環境の整備や
コミュニティづくりに期待

今後の「チャレンジゆうAchi」に期待すること



- ・村民の**健康増進** 45.4%
- ・子どもたちのスポーツ環境の充実・放課後の居場所づくり 44.7%
- ・**コミュニティづくり** 41.8%

中学校部活動後の活動を支援する講座運営、放課後こども教室への支援

4-1 運動・スポーツに関する中学生意識調査 実施概要と調査票の配布・回収方法

実施期間	2020年12月1日～12月30日
対象	阿智中学校 全生徒
回答数	176件 回収率92.6%
実施方法	配布：書面(阿智中学校より) 回収：書面(阿智村公民館にて回収)
集計方法	JRIにてアンケート結果を集計し、分析を行う。 ※集計結果の生データは関係者に共有する。 ※分析の形態は単純集計・クロス集計を想定する。

阿智中学校の皆様
新定赤松町民数志士チレンジヤラAchi 理事長

部活動と阿智中クラブに関するアンケート

今年度から「阿智中クラブ」をチレンジヤラAchiの旗印として位置づけ新しい取組が始まりました。

1-1 チーム「阿智中クラブ」に対する意見・感想を伺いし、半年度以降の取組をさらに良いものとするため
いただいた内容は、適切に整理し個人が特定できる形で調査結果を対外的に公開することはありません。
いただきます。ご協力のもと、どうぞよろしくお願いいたします。

2-2 あなたは現在、部活動、阿智中クラブ、体育の授業以外で行っている運動・スポーツがありますか。(あてはまるものを一つ選
び選択)

① はい (2-3, 2-4に回答) ② いいえ (2-4のみ回答)

2-3 [2-2で「はい」を選んだ方] あなたが部活動、阿智中クラブ、体育の授業以外で行っている運動・スポーツの[A]種類と、
[B]その種目を実施するにあたり、クラブ等に所属しているかを教えてください。(あてはまるものを3つまで選択)

<回答例> 所属のスポーツクラブに所属して、サッカーをしている場合: [A]種目 (3.0) [B]所属 (3)

[A]種目
(1) 野球 (2) リフトボール (3) 柔道 (4) ソフトテニス (5) 硬式テニス (6) バレーボール (7) バスケットボール
(8) サッカー (9) バドミントン (10) 空手 (11) 剣道 (12) 水泳 (13) ソフトバレー (14) ダンス (15) トレーニング (16) 水泳
(17) その他 ()

[B]所属
(1) 地域のスポーツクラブ (少年少女スポーツクラブなど) (2) チェレンジヤラAchi
(3) 民間のスポーツクラブ (スイミング、体操クラブ、その他地域のクラブチームやスクールなど)
(4) どこにも入っていない (5) その他 ()

2-4 あなたは今後、部活動、阿智中クラブ、体育の授業以外で運動・スポーツをしたいと思いませんか。あなたの考えに近いもの
を選んでください。(あてはまるものを3つまで選択)

① 部活動で取り組んでいる種目に、もっと本格的に取り組みたい
② 部活動で取り組んでいる以外の種目に取り組みたい
③ 様々な種目に遊びやレクリエーションとして取り組みたい
④ 地域のスポーツクラブに参加したい
⑤ 民間の民間からトレーニングやスタジオ、体力づくりを取り組みたい
⑥ 家族や友人と、もしくは個人で自由に運動・スポーツをしたい
⑦ その他 ()
⑧ 部活動、阿智中クラブ、体育の授業以外で運動・スポーツしたいとは思わない

[2-3] 部活動に参加されている方全員にお伺いします。(部活動に参加されていない方は、問6に選んでください。)

3-1 あなたはどの部活動に参加していますか。(あてはまるものを3つだけ選択)

① 野球 ② サッカー ③ ソフトテニス ④ バレーボール ⑤ 卓球 ⑥ 柔道 ⑦ 剣道 ⑧ 空手 ⑨ 回答しない

3-2 その部活動を選んだのはなぜですか。(あてはまるものを3つまで選択)

① その種目が好きだから ② 仲の良い友達が入部したから (友達と相談・友達に誘われた)
③ 周りの人 (先輩) や先生 (兄・姉・保護者など) にすすめられたから
④ 小学生の時からやっていてから ⑤ 今までやっていたことがない運動・スポーツだから
⑥ 入部したい学校部活動がなかったから (同じ学校) ⑦ 体力づくり、健康のため
⑧ ストレスを解消するため ⑨ その他 ()

3-3 あなたは現在所属している部活動に興味していますか。(あてはまるものを一つだけ選択)

① はい ② いいえ

3-4 あなたは現在、部活動で行っている種目を中学校卒業後も続けたいですか。(あてはまるものを一つだけ選択)

① はい (→3-5へ) ② いいえ

3-5 [3-4で「はい」を選んだ方] どのような形で続けたいですか。(あてはまるものを一つだけ選択)

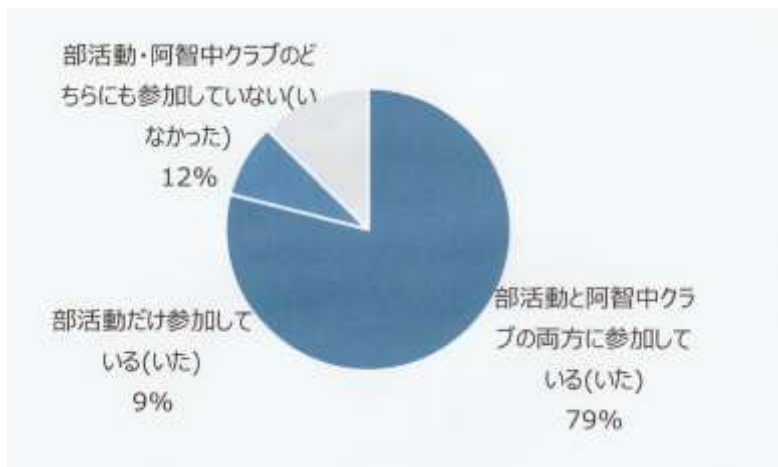
① 高校の部活動で ② 地域の社会体育で ③ その他 ()

「阿智中クラブ」についてお伺いします。
阿智中クラブに参加していますか。(あてはまるものを一つだけ選択)
両方に参加している (1/1) ② 部活動だけが参加している (1/1)
どちらにも参加していない (1/1)

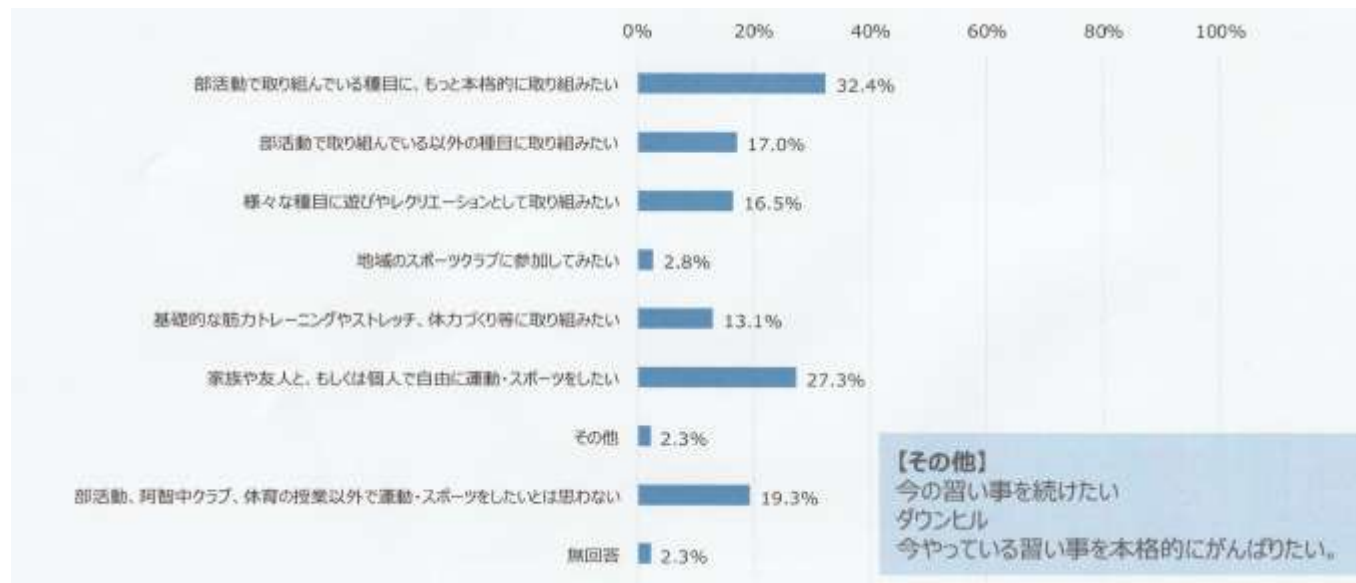
4-2 運動・スポーツに関する中生意識調査 8割の生徒が「阿智中クラブ」に参加

今後部活動、阿智中クラブ、体育の授業以外でやってみたいスポーツはなにですか

部活動や阿智中クラブに参加していますか(n:176)



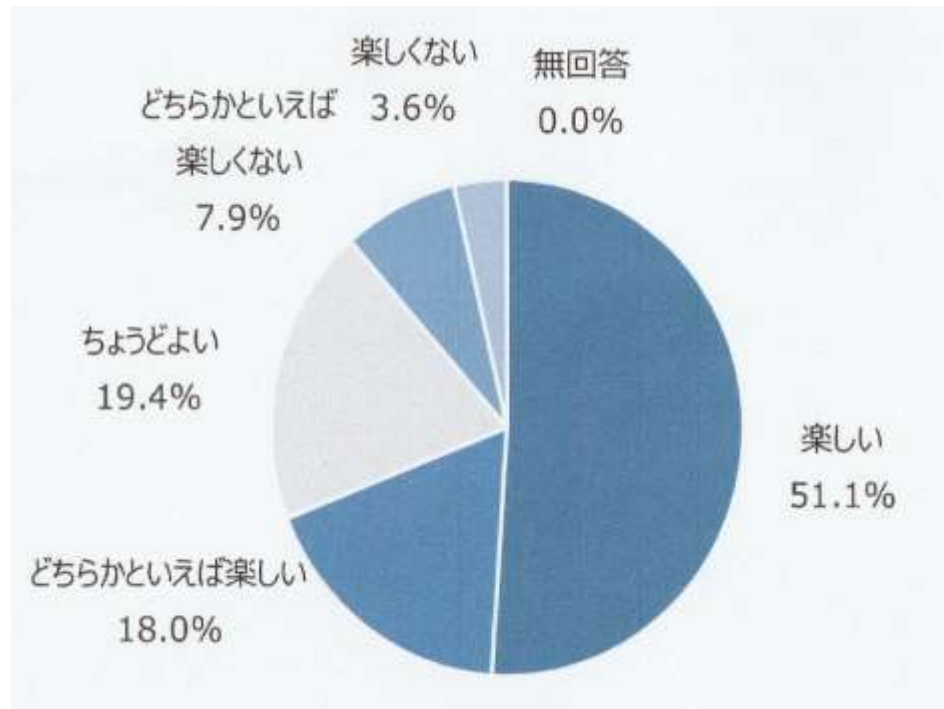
設置講座 野球、サッカー、ソフトテニス、女子バレーボール、卓球、柔道、吹奏楽



- ・8割の生徒が阿智中クラブに参加
- ・3割の生徒は、部活動の種目を本格的に取り組みたい
7割の生徒は、家族や友人・個人で自由に様々な運動やスポーツにも取り組むたいと考えている

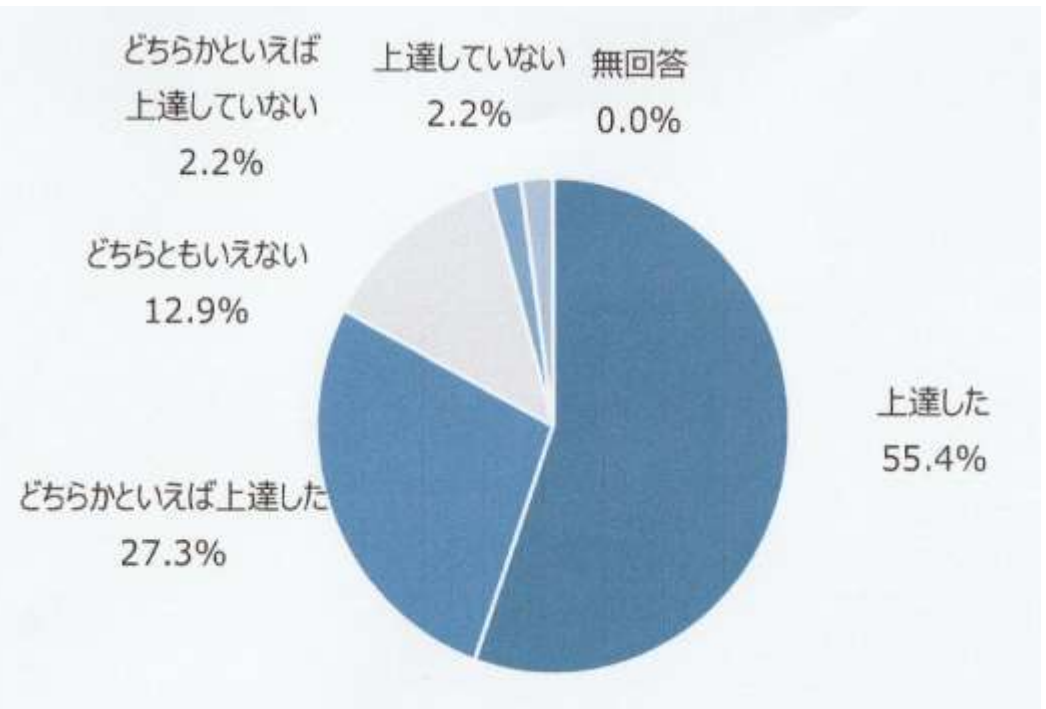
4-3 運動・スポーツに関する中学生意識調査 「阿智中クラブ」楽しい、上達した

阿智中クラブの活動は楽しいか



・7割の生徒が活動を「楽しい」「どちらかといえば楽しい」と感じている

阿智中クラブの活動で上達したか

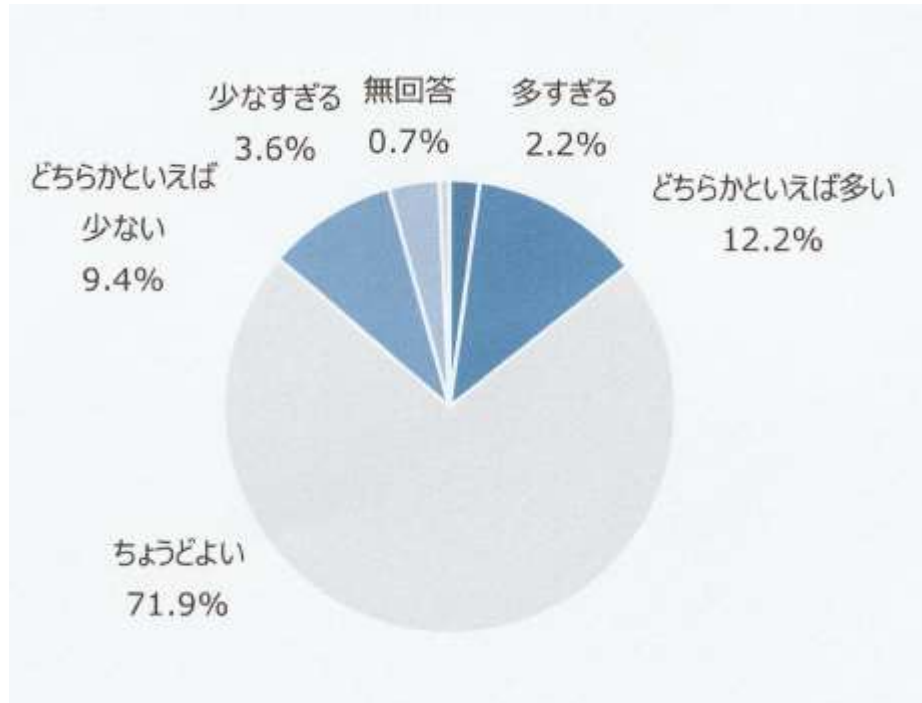


・8割の生徒が活動を通じて、競技や演奏等が「上達した」「どちらかといえば上達した」と感じている

4-4 運動・スポーツに関する中学生意識調査

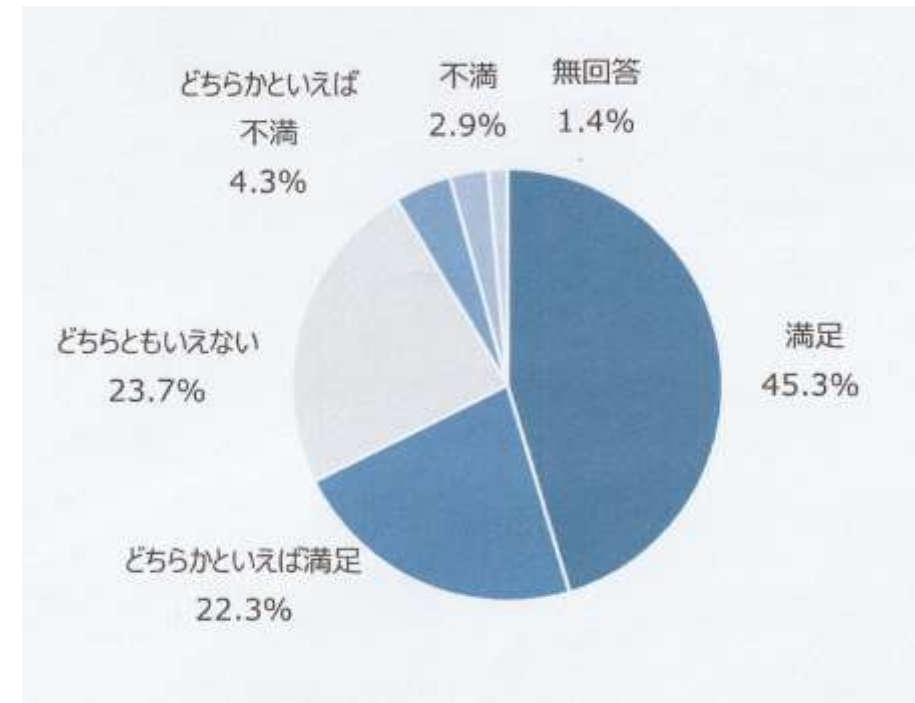
「阿智中クラブ」の 活動の頻度、満足度

阿智中クラブの活動の頻度はどうか



7割の生徒は、阿智中クラブの活動の頻度を「ちょうどよい」と感じている
1割余の生徒は、活動の頻度が「多い」「少ない」と感じている

阿智中クラブの活動に満足しているか



7割の生徒は、阿智中クラブの活動に「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答
一方、2割余の生徒は「どちらともいえない」と態度を保留

5-1 「阿智中クラブ」講座

講座開設までの経緯と受入10項目

チャレンジゆうAchiが示した受入10項目

- ① **希望するクラブ**は、講座として位置づける。
- ② 「**阿智中クラブ**」の名称を継続して使用する。
- ③ **保護者会が講座の運営主体**として活動の推進役となる。
- ④ 保険の範囲内で賠償責任を負い、諸規定に従い、**自己責任で活動**する。
- ⑤ 教育活動と関連が強いことから、**部活動に加入する生徒を原則**とする。
- ⑥ 指導者は**地域の指導者**とする。保護者会が自ら指導にあたることも可。
- ⑦ 活動時は、指導者の他、保護者会が「**世話役**」を置く。
- ⑧ 受講料を集め、**指導者に1回2,000円、世話役に1回500円**を支払う。
- ⑨ 指導力向上、安全対応向上のため、**研修会を実施**する。
- ⑩ 大会等への参加に向けて、**中学校部活動と連携**していく。

阿智中クラブ開設までの経緯と今後の運営方針

阿智中クラブ開設までの経緯と今後の運営方針 2.3.5 チャレンジゆうAchi
 チャレンジゆうAchiは、中学生のスポーツ・文化活動（阿智中クラブ）を応援します

チャレンジゆうAchiの現状	中学生のスポーツ・文化活動を取り巻く情勢
2004年4月発足。16年間の着実な歩み。誰もがスポーツや文化活動に親しむ環境づくりを進める。2019年度、会員454名、29の教室・講座を開催。阿智中クラブを支援。	2018年3月スポーツ庁「2018年12月文化庁「ガイドライン」 2019年2月県教委「スポーツ指針」12月「文化部方針」 2019年4月阿智中、村教委と協議し部活動の延長として社会体育を廃止する方向で検討、その後の対応を関係機関と協議 2020年3月村教委「阿智中学校の部活動指針」（改訂）



2020.4.1NPO 法人チャレンジゆうAchi 阿智中クラブ講座開設
 ～挑戦・安心・つながる あなたのやる気を全力応援！～

2020年度年間プログラム

講座名	活動日	時間	場所	対象	指導者	世話役	受講料
阿智中クラブ	野球	水・金	-19:00	グラウンド	部員	保護者	佐々木剛
	サッカー	火・木	-19:00	グラウンド	部員	高村悦郎	塚田真千子
阿智中クラブ	ソフトテニス	月	-19:00	テニスコート	部員	市東和美	下山和幸
	女子バレー	火・木	-19:00	体育館	部員	水上勝秀	三沢 寛
	卓球	水・金	-19:00	体育館	部員	小池 謙	玉井直江
	柔道	火・木	-19:00	稽古室	部員	原 佑介	藤谷史恵
吹奏楽	火・木	-19:00	音楽室	部員	山田 仁	高坂美保	

活動開始時間は、部活動終了後からで、季節によって異なります。また、休日の活動や大会等への参加もあります。

2020(令和2)年度「阿智中クラブ」講座の活動方針

①【加入】「阿智中クラブ」の全クラブが加入、講座に位置づける。	②【目的】「挑戦・安心・つながる」挑戦する気持ちに応援する。安心・安全な活動環境をつくる。真に活動を楽しみ心がつなげられている。	③【主体】保護者会が運営主体となり、世話役（指導者）となる。
④【活動】指定した曜日、時間に活動する。休日の活動もある。	⑤【責任】スポーツ安全保険に加入する。自己責任で活動する。	⑥【対象】部活動に所属する生徒の加入を原則とする。
⑦【連携】学校と指導方針を共有、大会参加は「中体連大会」「中体連に準じる大会」「それ以外の大会」に分けて、引率・指導等を分担する。	⑧【研修】指導方向上、安全対応等の各種講習会を開催する。	⑨【NPO】法人化により、活動・会計等の透明化を図る。

5-2 「阿智中クラブ」講座 活動実績

村教委、中学校、チャレンジゆうAchi 三者調印

令和2年度 阿智中クラブ 活動実績 4月～12月

	女バレ	テニス	サッカー	野球	卓球	柔道	吹奏楽	
4月	5	0	0	0	0	0	0	5
5月	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	12	0	4	0	8	0	4	28
7月	12	0	7	0	6	11	8	44
8月	18	2	2	0	4	5	7	38
9月	16	2	6	8	7	8	8	55
10月	12	4	7	10	7	9	8	57
11月	13	4	4	12	4	9	8	54
12月	15	4	8	9	10	9	6	61
	103	16	38	39	46	51	49	342

- ・延べ 342回の活動 平均月7.6回
- ・4月8日～5月31日 コロナ禍 活動停止
- ・テニスは7月、野球は8月から講座参加

阿智中学校部活動が所有する物品等の借用と阿智中学校音楽室及びその周辺の使用についての三者による申し合わせ

三者とは、阿智村教育委員会、阿智中学校、阿智村総合型地域文化スポーツクラブチャレンジゆうAchiをいう。
 「阿智中クラブ」休止後の対応について、チャレンジゆうAchiの講座として活動するクラブは、下記の本で、三者の申し合わせ事項に沿って活動を行うことができる。
 三者の代表が、書面で申し合わせ事項を確認する。

記

- 1 「チャレンジゆうAchi」に所属する「阿智中クラブ」は、阿智村教育委員会及び阿智中学校が所有する部活動に用いる物品等を使用することができる。また、阿智中学校の部活動において、チャレンジゆうAchiが所有する物品等を使用することができる。物品等を返却した場合、その状況を三者で確認の上対照する。故意の破損でない場合は、使用者に弁償を求めない。
- 2 「阿智中クラブ吹奏楽」は、村営する照明や冷暖房機等を含め、校舎の一部（音楽室及びその周辺）を活動のため使用することができる。詳細は、別紙『阿智中クラブ吹奏楽』活動範囲と音楽室から最外階段までの導線』で示した範囲とする。阿智中学校体育館の指定管理を受けるチャレンジゆうAchiは、音楽室から最外階段に出るドアの鍵を借り受け、監視管理する。鍵は、体育館管理人 田中真平（宅）阿智村住和13 TEL43-3802 が管理し、施設して返却する。



了承する。

(金)
(月) 改訂

教育長

黒柳紀春

上澤 浩

チャレンジゆうAchi 理事長 園原健太

5-3 「阿智中クラブ」講座 トップアスリート講習会 3/7クラブが実施

- ① バレーボール 10月3日(土) 9:00～12:00 岐阜県立益田清風高校体育館
 講師 岐阜県立益田清風高校女子バレーボール監督 熊崎 雅文 氏
- ② 野球 10月18日(日)13:00～16:00 阿智中学校グラウンド
 講師 伊那市ルビコン株式会社野球部監督 原 和寿 氏
- ③ 柔道 11月3日(火)10:00～16:00 阿智中学校体育館
 講師 塩尻市「誠心館道場」代表 村山 洸介 氏、日本生命 カナダ代表 出口 クリスタ 氏



5-4 「阿智中クラブ」講座 放課後の学習支援と物品支援(6/7クラブが希望)



放課後学習の様子

放課後、クラブ開始までの学習支援

- ・学習場所として社会開放室を開放
- ・学習用机、イスの準備

クラブ強化のための物品支援(例)

- ・ソフトテニス ネットロープ(破損交換)
- ・卓球 ボール拾い用の網
- ・柔道 膝掛け毛布、電気ストーブ
- ・女バレ 試合用ソックス 等



卓球 球拾い用網

6 一般教室の支援 意識調査から見えてきたことを具現化する

中学校体育館で実施している教室・講座

- ① イベント 会員・一般
ランニング講習会
- ② スポーツ教室 会員 通年
エンジョイ体ほぐし運動
基礎トレーニング
陸上
ソフトJrテニス
空手
太極拳・八極拳
- ③ スポーツ講座 会員 8回
楽しいピンポン
バドミントン
ウインターバスケット
- ④ 阿智中クラブ 会員 7講座

トレーニングルームの整備・充実

- ・成人のニーズに応える
- ・パラスポーツを支援する



7-1 指導者研修会 各競技の基本となる動き・走り方を学ぶ

ランニング講習会の開催概要

項目	概要
開催日時	9月7日(月) 午後7時30分～9時00分
開催場所	阿智中学校 体育館
対象	42名(大人8名、児童・生徒34名)
内容	各競技の基本となる動きや走り方、関節の可動域を広げるためのストレッチを兼ねたトレーニング等の講習、器具を使ったトレーニング、高校生の見本の見学
講師	大坪 章男 氏(飯田市)日本陸連トレーナー一部A級トレーナー 指導補助(実技指導)高校生2名



速く走る 股関節の可動域を広げる

7-2 指導者研修会 今必要なことを企画し全員で共有する

コロナ禍の救命講習会の開催概要

項目	概要
開催日時	10月29日(木) 午後7時00分～8時00分
開催場所	阿智中学校 格技室
対象	24名 チャレンジゆうAchi9名、体育協会8名、一般1名、スポーツ推進委員2名、教育委員会4名
内容	コロナ禍の救命救急の留意点の確認、心臓マッサージ(胸骨圧迫)の実習、AEDの操作方法の実習。
講師	南信州広域連合飯田広域消防 伊賀良消防署山本分署第1係係長 消防指令補 矢澤 靖弘 氏



布等で顔を覆い、心臓マッサージのみを行う

7-3 指導者研修会 「そんなに頑張らなくても大丈夫なんだ」

スポーツ栄養学講演会の開催概要

項目	概要
開催日時	令和2年11月17日(火) 19時00分～20時00分
開催場所	阿智中央公民館ホール
対象	27名 チャレンジゆうAchi・体育協会 指導者・保護者、中学校職員、近隣町村栄養士、一般、村教育委員会
内容	スポーツ栄養学講演会～親子で学ぶスポーツ栄養～
講師	大阪体育大学体育学部学部長・教授 岡村浩嗣先生

朝食は、食パン3枚とグレープフルーツジュースでバッチリ



8-1 体育館利用の申し合わせ

実情に合わせて、「申し合わせ」を見直し

「中学校体育館利用の申し合わせ」見直し

・2年8月27日 「体育館管理」を明文化

・2年12月3日 多目的トイレ・倉庫使用規定追加

・利用時間 平日の17:30～21:00 休日は学校と協議

・チャレンジゆうAchi一括登録(トレーニング個人登録を含む)

・体育館への入退館は、社会体育館入口を使用

・利用者は、氏名・所属・入退館時間を記入

・利用者は、学校校舎には原則入らない

・入口横の多目的トイレは、社会体育時に開錠して使用

・使用後は清掃、用具の整頓 等

・体育館は村教委の委託を受けて、チャレンジゆうAchiが管理

阿智中学校体育館(学校体育施設開放)使用の申し合わせ

令和2年8月27日
令和2年12月3日追加
令和2年度 阿智中学校体育館(学校体育施設開放)使用の申し合わせ

阿智中学校体育館管理委員会

1 基本方針

- (1)「阿智村学校体育施設開放に関する規則」教委規則第2号平成24年3月23日改訂により、阿智中学校体育館(学校体育施設開放)(以下、「中学校体育館」という)を管理・利用する。
- (2)阿智中学校体育館管理委員会(以下、「管理委員会」という)を設置して、利用者及び社会体育関係者が、責任を持って中学校体育館を管理し、計画的に利用する。

2 管理委員会の設置

- (1)管理委員会は、利用団体及び社会体育関係者で構成し、定期的に体育館の有効利用や管理方法等について協議する。
- (2)管理委員会に次の役員を置く。委員長 1名、副委員長 若干名、事務局を教育委員会(中央公民館)に置く。

管理委員会は、次の利用団体及び社会体育関係者で構成する。
体協及びチャレンジゆうAchiの利用団体代表、中学校代表、スポーツ推進委員
2年度 委員長：岡庭 啓真、副委員長：園原 健志

3 利用のきまり

- (1)平日の利用時間は、午後5時30分から9時までとする。休日の利用は、その都度中学校(窓口：教頭)と協議する。
- (2)利用人数は、10名以上の登録団体とする。トレーニングルーム等の個人使用は、チャレンジゆうAchiの活動メニューに位置付けることで利用できる。
- (3)中学校の行事や部活動等の利用を優先する。事前に使用できない日時の連絡を受け、利用者に周知する。
- (4)利用申込みは、中央公民館で申し込む。休日の利用は、事前に中学校と協議の上で決定する。村の公的な行事等を優先する。
- (5)体育館への入退館は、体育館2階の社会体育館入口を使用する。1階多目的玄関は、目的に応じて使用する。校舎と体育館は、開放時パイプシャッターで仕切られる。
- (6)利用者は、入口に用意された使用簿に、所属・氏名・入退館時間を記入する。
- (7)利用者は、使用後に清掃及び用具の整頓を行い、消灯、施錠等をきちんと行う。
- (8)多目的トイレが衛生的に使用できるように、必要に応じて点検・清掃を行う。
- (9)活動に必要な物品は倉庫に収納する。
- (10)トイレ・倉庫入口の鍵は、活動時以外は施錠し、社会開放室内で管理する。

4 体育館の管理

- (1)村教育委員会の委託を受け、チャレンジゆうAchiが管理する。
- (2)管理人は、利用者の利便性を図り、安全に施設管理を行うため、次のことを行う。
・解錠、施錠 ・開始及び終了時の見回り、点検 ・利用者の入退館の把握
・社会開放室等の開放 ・社会開放室での待機 ・清掃、整頓 ・管理日誌の記入
・トイレ、倉庫入口の鍵の管理 ・多目的トイレ、倉庫の点検、清掃
- (3)鍵は、中央公民館及びチャレンジゆうAchi管理人が管理する。
休日や時間外に使用する場合は、利用者が中央公民館または管理人(田中興平宅)より鍵を借り受け、使用後返却する。

5 社会開放室の利用

- (1)児童生徒の放課後の居場所づくり(学習や待機場所)として使用する。
- (2)少人数(10人程度)の会合場所として使用する。(電話、コピー機の使用も可)
- (3)管理人の待機場所の他、チャレンジゆうAchiのクラブハウスとして使用する。

8-2 体育館利用の申し合わせ コロナ禍、2回に分けて利用者会議を開催

体育館利用者会議の開催

8月27日(木) 18:30～19:30

中学校体育館 阿智中クラブ等

9月24日(木) 20:00～21:00

役場第二応接室 阿智中クラブ以外

12月1日(火) 推進小委員会

「管理日誌・入退館管理簿」

「利用申し合わせ」等の検討

年	月	日	曜日				
管理当番		所属	氏名	時間			
				印	～19:30		
				印	19:30～		
使用施設	19:00まで			19:00から			
	使用団体	使用人数		使用団体	使用人数		
アリーナA(ステージ側)		名			名		
アリーナB(入り口側)		名			名		
トレーニングコーナー		名			名		
ランニングコース		名			名		
ミーティングルーム		名			名		
雑技室		名			名		
社会開放室		名			名		
使用後チェック項目			レ印	対処			
施設・設備等は丁寧に使われましたか							
ゴミは片づけていますか							
使った施設の清掃がされていますか							
使用した器具は元に戻っていますか							
器具庫の整理整頓はできていますか							
トイレ、水道の水廻りの確認をしましたか				裏面参照			
体育館・トイレ等前後の照明を切りましたか				裏面参照			
窓・玄関の施錠を確認しましたか				裏面参照			
火気の点検はしましたか				裏面参照			
施設・設備のき損・滅失等はありませんか							
特記事項 (引継事項)							

年 月 日 () 必ず記入、丁寧な文字で!					
No.	氏名	所属	入館時間	退館時間	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

9-1 中学校体育館の委託管理

中学校管理当番の具体

- ・委託 阿智村教育委員会
- ・賃金 時給800円
- ・時間 17:30～21:00
- ・体制 前半17:30～19:30 2人
当クラブが管理人を雇用
後半19:30～21:00 13人
理事・運営委員等が交代
- ・内容 「体育館申し合わせ」による
- ・実働日 前半180日、後半225日

(2019年度実績)

令和2年度 阿智中学校体育館 2月管理当番表

中学校行事		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	計	累計	
曜日	氏名	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
17:30～19:30																															11	87
19:30～21:00																															5	54
月曜日																															1	11
火曜日																															1	9
水曜日																															1	8
木曜日																															3	12
金曜日																															2	14
土曜日																															2	16
日曜日																															0	5
月曜日																															0	3
火曜日																															2	23
水曜日																															2	10
木曜日																															0	5
金曜日																															1	9
土曜日																															2	10
日曜日																															1	8

9-2 中学校体育館の委託管理 **安全・安心、利用のしやすさを視点に見回り**

① 中学校体育館(学校体育施設)委託管理者研修会

期 日 令和2年9月24日(木) 19:00～20:00
場 所 役場第二応接室 Webによる
参加者 10名
演 題 学校体育施設の管理のあり方(緊急時対応を含む)
講 師 NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF
副理事長 菊池 正 氏(神奈川県)

NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF 見回りの観点

安全・安心

- ケガをしている人や急病人はいないか (AEDの設置場所・使い方、緊急時の連絡体制、事故報告の方法等は共有されているか)
- 利用者が解放場所以外に立ち入っていないか
- 利用者が危険な活動を行っていないか
- 不審者・部外者は立ち入っていないか
- 熱中症等の危険がある状況ではないか



利用のしやすさ

- マナーを守って利用出来ているか (ごみを持ち帰る、学校の設備・備品は丁寧に扱うなど)
- 困った様子の利用者はいないか
- 利用枠を適切に使えているか (予約したはずの時間に現れなかったり、少ない人数で広すぎるスペースを使っていたりしないか)

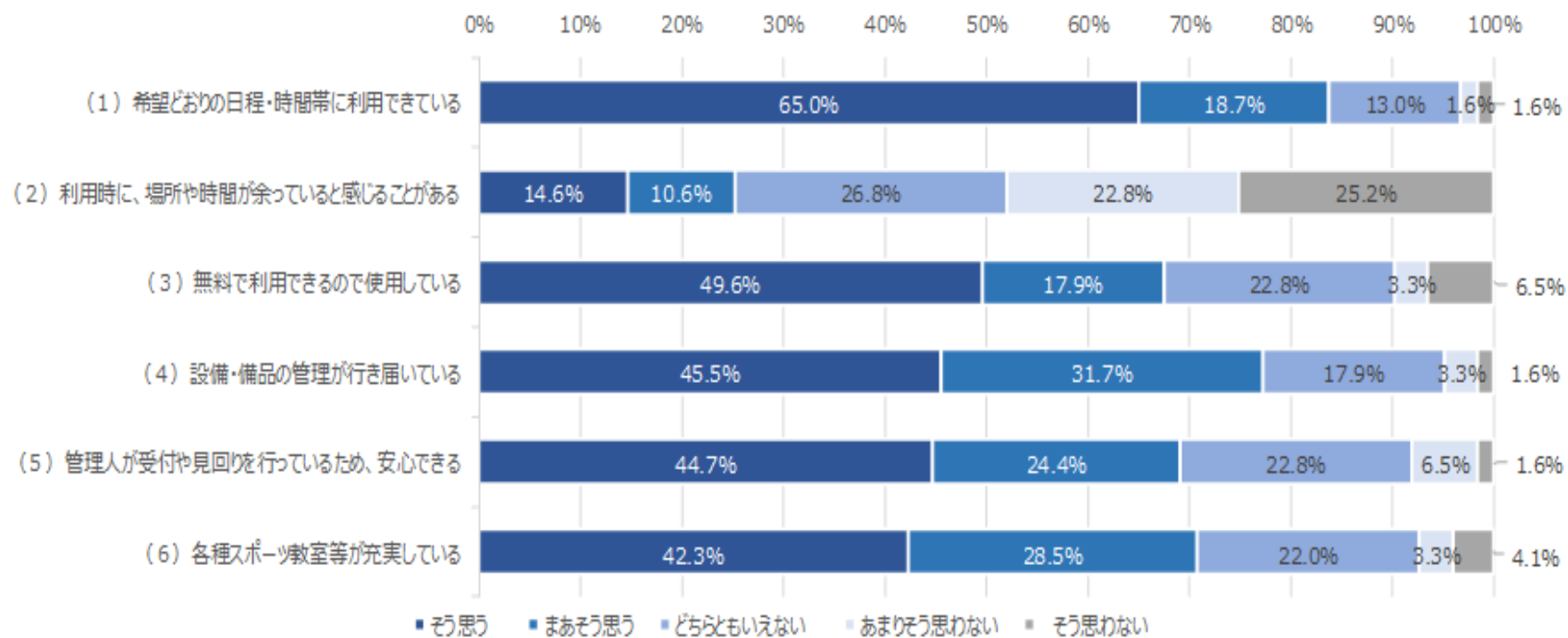


② 委託管理者会による業務の見直し検討

期 日 令和2年11月17日(火) 20:00～20:30
場 所 中央公民館ホール
参加者 5名
内 容 管理規定・日誌等の見直し
施設の巡回の視点等、あり方を検討

9-3 中学校体育館の委託管理 利用者は管理人の仕事を概ね評価

阿智中学校体育館を利用したの感想



新設された多目的トイレ

7割の利用者が「施設・備品の管理が行き届いている」「管理人が受付や見回りを行っているため安心」と感じている。

10-1 考察と展望 来年度の活動の重点

【本年度の取り組みから見えてきたこと】

〈先行事例研究〉

部活動の受け皿
放課後の児童支援
トップチーム等連携
施設管理の工夫

〈村民意識調査〉

成人は運動不足
健康増進
子どものスポーツ環境充実
コミュニティづくり

〈中学生意識調査〉

8割「阿智中クラブ」参加
7割楽しい／8割上達
7割活動頻度ちょうどよい
3割1つを／7割多様に
7割活動の満足／1/4保留

〈中学校体育館委託管理〉

申し合わせ役割明確化
管理人がいて安心
物品がよく管理

一般教室

阿智中クラブ

こども支援

指導者研修会

中体施設管理

【今後取り組みたいこと】

トレーニングルーム整備と活用
パラスポーツの推進

本年度を継続
多様なスポーツ体験会の開催

チャレンジフェスティバルの拡充
放課後子ども教室への参画

救急救命講習会の継続
ランニング講習会の拡充

見回り時の利用者への声かけ
コイン照明等の施設整備の提案

意識調査や本年度の実践から、教室や講座等のプログラムや「阿智中クラブ」の活動については、一定の評価を得ていることが分かった。

先行事例研究から得た取組は、「放課後こども教室」への参画の参考になった。

10-2 考察と展望 町村部における総合型地域スポーツクラブのあり方

	都市部	町村部
共通点	<ul style="list-style-type: none"> 総合型地域スポーツクラブ（以下、総合型クラブ）は、住民のスポーツ実施・健康づくり・居場所づくり等の促進、ソーシャルキャピタルの醸成など、地域において様々な役割を担っている。 同時に、総合型クラブ自身の安定的な活動基盤を確立する（財政的自立やガバナンスの確保等、運営の質を高める）ことが求められている。 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ実施・健康づくり・居場所づくり等の促進、ソーシャルキャピタルの醸成など、地域において様々な役割を担っている。 同時に、総合型クラブ自身の安定的な活動基盤を確立する（財政的自立やガバナンスの確保等、運営の質を高める）ことが求められている。
相違点	<ul style="list-style-type: none"> 人口密度が高い、スポーツ施設が充実している等、総合型クラブの活動を事業として成立させやすい条件が整っている。 他方、民間フィットネスクラブ等類似するサービスを提供する主体も多い。 自治体の財源や人材は相対的に潤沢である。 	<ul style="list-style-type: none"> 人口密度が低い、スポーツ施設の数が少ない等、総合型クラブの活動を事業として成立させるのは困難である。他方、地域活動が盛んであるなど、活動基盤を安定化の上ではプラスに働く要因もある。 民間フィットネスクラブ等、類似するサービスを提供する主体が少なく、相対的に総合型クラブに期待される役割が大きい。 自治体の財源や人材は相対的に制約されている。

町村部の総合型地域スポーツクラブは、より主体的に地域づくりに取り組み、行政を補完する役割を担うことがわかった。（例）行政に提案・協働して、成人のスポーツ実施率を高める

10-3 考察と展望 意識調査を手掛かりに、コミュニティづくりを推進

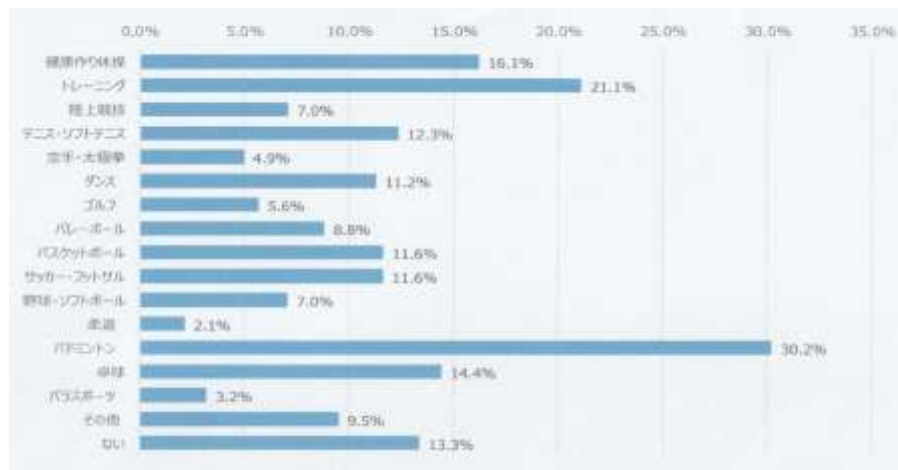


- 1 利用者にも一定の役割を持っていただく
- 2 利用者の見守りの観点から巡視を行う
- 3 利用者と活発に情報共有を行う

意識調査では、「今後どのようなスポーツをやってみたいですか」の問いに、「バドミントン」と答えた人が3割いた。

例えば、実施希望の多いバドミントン大会を企画する等、アンケート結果を手掛かりに、学校体育施設をコミュニティの中心の1つになるように取り組む。

今後どのようなスポーツをやってみたいですか



10-4 考察と展望 中長期的な将来像のイメージ

